

'17後期 理系 ④

提出 年 月 日 名前

a, b を実数とし, 放物線 $y = (x - a)^2 + b$ を Q とおく. また, 直線 $y = x - 1$ を l とおく. Q と l は共有点を持たないか, あるいは1点で接しているとする.

(1) a, b の満たす条件を求めよ.

(2) Q 上の点のうち l までの距離が最小となるものを A とおく. また, Q 上の点 B における Q の接線は, 点 C において l と垂直に交わっているとする. このとき, 3点 A, B, C の座標を a, b を用いて表せ.

(3) a, b がさらに条件

$$a \geq 0, b \leq 2, b \leq 2a + 1$$

を満たすとき, (2) で求めた3点を頂点とする $\triangle ABC$ の面積の最大値と最小値を求めよ.

’17 後期 理系 ④

a, b を実数とし、放物線 $y = (x-a)^2 + b$ を Q とおく。また、直線 $y = x - 1$ を l とおく。 Q と l は共有点を持たないか、あるいは1点で接しているとする。

- (1) a, b の満たす条件を求めよ。
- (2) Q 上の点のうち l までの距離が最小となるものを A とおく。また、 Q 上の点 B における Q の接線は、点 C において l と垂直に交わっているとす。このとき、3点 A, B, C の座標を a, b を用いて表せ。
- (3) a, b がさらに条件 $a \geq 0, b \leq 2, b \leq 2a + 1$ を満たすとき、(2) で求めた3点を頂点とする $\triangle ABC$ の面積の最大値と最小値を求めよ。

$Q: y = x^2 - 2ax + a^2 + b (a, b \in \mathbb{R}), l: y = x - 1$

- (1) Q と l の共有点が1点以下 $\iff x^2 + (-2a-1)x + a^2 + b + 1 = 0$ の実数解が1個以下

$$\iff (\text{判別式}) = (-2a-1)^2 - 4(a^2 + b + 1) \leq 0$$

$$\iff 4a - 4b - 3 \leq 0$$

$$\iff \boxed{b \geq a - \frac{3}{4}}$$

- (2) Q 上に点 P をとると、 P と l の最短距離は P から l に下した垂線の長さ d であり、 Q は下に凸なので、 d が最小になるのは P が l と平行な Q の接線の接点と一致するときである。よってこの接点が A である。

Q について $y' = 2x - 2a$ であり、

l と平行な接線の傾きは1なので、

A の x 座標は $1 = 2x - 2a \iff x = a + \frac{1}{2}$ より $\boxed{A\left(a + \frac{1}{2}, b + \frac{1}{4}\right)}$

l と垂直な接線の傾きは -1 なので、

B の x 座標は $-1 = 2x - 2a \iff x = a - \frac{1}{2}$ より $\boxed{B\left(a - \frac{1}{2}, b + \frac{1}{4}\right)}$

また、この接線の式は $y = -x + a + b - \frac{1}{4}$ なので、

C の座標は

$$\begin{cases} y = x - 1 \\ y = -x + a + b - \frac{1}{4} \end{cases} \iff \begin{cases} x = \frac{a+b}{2} + \frac{3}{8} \\ y = \frac{a+b}{2} - \frac{5}{8} \end{cases} \text{より } \boxed{C\left(\frac{a+b}{2} + \frac{3}{8}, \frac{a+b}{2} - \frac{5}{8}\right)}$$

- (3) $\triangle ABC = \frac{1}{2} AB \times (C \text{ と } AB \text{ の距離}) = \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot \left\{ \left(b + \frac{1}{4}\right) - \left(\frac{a+b}{2} - \frac{5}{8}\right) \right\} = \frac{-a+b}{4} + \frac{7}{16}$

$D: b \geq a - \frac{3}{4} \wedge a \geq 0 \wedge b \leq 2 \wedge b \leq 2a + 1$ とおく。

点 (a, b) が D 内を動くときの $\triangle ABC$ がとる値の範囲を W とおくと、

$$k \in W \iff \exists (a, b) \in D, k = \frac{-a+b}{4} + \frac{7}{16}$$

$$\iff \text{直線 } l_k: b = a + 4k - \frac{7}{4} \text{ と } D \text{ が共有点を持つ}$$

$$\iff \frac{1}{4} \leq k \leq \frac{13}{16} \text{ (右図より)}$$

よって $W: \frac{1}{4} \leq \triangle ABC \leq \frac{13}{16}$ なので、

$$\boxed{\text{最大値は } \frac{13}{16}, \text{ 最小値は } \frac{1}{4}}$$

